

令和5年11月16日
福岡市福祉局

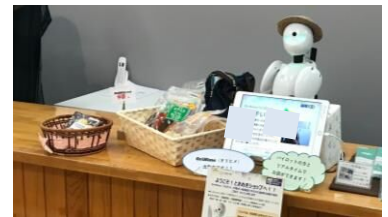
市政記者各位

ICT を活用した重度障がい者の 就労実現フォーラムを開催します！

福岡市では、人生100年時代の到来を見据え、健康で自分らしく暮らせる社会をつくるプロジェクト「福岡100」に取り組んでおり、昨年度から分身ロボット「OriHime(オリヒメ)」を活用した実証実験を進めています。

この度、障害者週間(12/3~12/9)に、ICTを活用した重度障がい者等の就労支援について、その将来像などに関する基調講演・パネルディスカッションや、関連する先端技術の展示を行うことにより、民間企業や福祉事業者、市民等への周知を図り、重度障がい者等の就労の実現につなげるため、フォーラムを開催いたします。

つきましては、市民の皆様への周知にご協力くださいますようお願いいたします。



【ときめきショップでの実証事業の様子】
※「OriHime」は㈱オリ研究所の登録商標です。

フォーラムの概要

- テーマ ICT を活用した重度障がい者の就労実現
- 日時 令和5年12月4日(月)14:00~16:30(13:15 受付開始)
- 主なプログラム
 - ①基調講演(講師:株式会社オリィ研究所 所長 ^{よしふじ} 吉藤 オリィ 氏)
 - ②パネルディスカッション(登壇者5名)
 - ・株式会社オリィ研究所 OriHime 事業部 事業部長 ^{たかがいと ふみや} 高垣内 文也 氏
 - ・株式会社ローソン 執行役員 事業サポート本部長 ^{つぎうだ かずき} 月生田 和樹 氏
 - ・九州地理情報株式会社 代表取締役社長 ^{みます よしひこ} 三舛 善彦 氏
 - ・株式会社シアン 代表取締役 CEO ^{いわい たかひろ} 岩井 隆浩 氏
 - ・テクノツール株式会社 代表取締役 ^{しまだ しんたろう} 島田 真太郎 氏
 - ③先端機器の展示
- 場所 福岡市舞鶴庁舎(中央区舞鶴 1-4-13)
- 定員 先着 200 名
- 対象
 - ①先端技術を活用したい企業や高齢者施設等
 - ②先端技術を活用した重度障がい者雇用に関心のある企業
 - ③外出困難な重度障がい者やその家族等
- 申込方法 Web フォーム又は FAX



福岡 100WEB サイト

【お問い合わせ先】

福祉局 障がい者部 障がい企画課 西依 (にしより)
TEL 092-711-4247 (内線2115)
FAX 092-711-4818



重度障がい者等の就労実現フォーラム

要申込
先着200名

重度障がい・難病などによる

先端技術

外出困難 × ICT = 就労実現

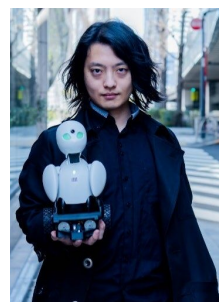
日時 2023年 **12月4日**(月)
14:00～16:30 (13:15 受付開始)

タイムテーブル
14:00 主催者挨拶
14:05 基調講演
14:55 パネルディスカッション
※会場内に先端機器を展示
(13:15～17:00)

会場 福岡市舞鶴庁舎2階 研修室(中央区舞鶴1-4-13)

基調講演 テーマ：『先端技術で広がる重度障がい者の活躍の可能性』 14:05～14:50

講師：株式会社オリ研究所 所長 吉藤 オリ 氏



奈良県葛城市出身。1987年生まれ。株式会社オリ研究所 所長。小学5年～中学3年まで不登校を経験。高校時代に電動車椅子の新機構の発明を行い、国内最大の科学コンテストJSECにて文部科学大臣賞、世界最大の科学コンテストIntel ISEFにてGrand Award 3rdを受賞、その際に寄せられた相談と自身の療養経験から「孤独の解消」を研究テーマとする。早稲田大学にて2009年から孤独解消を目的とした分身ロボットの研究開発を独自のアプローチで取り組み、2012年株式会社オリ研究所を設立。分身ロボット「OriHime」、ALS等の患者さん向けの意思伝達装置「OriHime eye+ switch」、全国の子供たちに利用されている車椅子アプリ「WheelLog!」、寝たきりでも働けるカフェ「分身ロボットカフェ」等を開発。米Forbes誌が選ぶアジアを代表する青年30人「30 Under 30 ASIA」、2021年度の「グッドデザイン賞」15000点の中から1位の「グッドデザイン大賞」受賞、2022年Prix Ars Electronica2022 digital communities部門にてゴールデンニカ(最高賞) 書籍「孤独は消せる」「サイボーグ時代」「ミライの武器」

パネルディスカッション 14:55～16:20

株式会社オリ研究所 【登壇】
事業開発部 マネージャー
たかがい ふみや
高垣内 文也 氏

大学卒業後、製薬会社、自動車会社を経て2023年にオリ研究所に入社。事業開発の責任者として分身ロボットOriHimeを活用した就労環境の構築に従事。一般社団法人ヤングケアラー協会理事、経産省始動7期(2021年)、JHeC2022優秀賞。



株式会社ローソン 【オンライン登壇】
執行役員 事業サポート本部長
つぎだ かずき
月生田 和樹 氏

2003年株式会社ローソン入社。2017年9月から法務部長としてローソングループの事業活動をサポート。社内DX推進や全社向け勉強会などの社内人財育成を行う。2022年からは温かい未来を実現するために、ローソンでアバターを活用した新しい働き方を推進中。2023年3月より現職。



九州地理情報株式会社 【登壇】
代表取締役社長
みます よしひこ
三舛 善彦 氏

福岡県出身、西南学院大学卒業後(旧)西日本銀行入社、その後ワールドホールディングスの執行役員就任、平成26年に第三セクタ方式重度障がい者多数雇用企業九州地理情報株式会社の社長に就任、ワールドインテックの特例子会社として健常者と障がい者による共生社会の実現に取り組んでいる。



株式会社シアン 【登壇】
代表取締役CEO
いけい たかひろ
岩井 隆浩 氏

愛知県名古屋出身。2018年株式会社シアンを設立、先天性体幹機能障がいの友人と共にXRを活用した障がい者の生きがい創出事業に着手。その後範囲を高齢者や子供にも広げ新たな地域コミュニティや関係性の構築にチャレンジ中。NPO法人ロボットビジネス支援機構アドバイザー 経産省始動6期(2020年)



テクノツール株式会社 【登壇】
代表取締役
しまだ しんたろう
島田 真太郎 氏

2012年4月テクノツール株式会社入社、2021年9月代表取締役就任。「本当の可能性に、アクセスする。」をコンセプトに、アシスティブ・テクノロジーの開発や普及、就労支援事業等に取り組む。2022年、神経難病患者の男性と(株)シアンと共にアシスティブ・テクノロジーによるドローン飛行に成功。



モデレーター
かたたえ ゆか
片田江 由佳 氏

福岡市生まれ。(株)産学連携機構九州/アイランドシティ・アーバンデザインセンター、(公財)福岡アジア都市研究所を経て、2020年に独立。都市開発・地方創生・ヘルスケアなどの分野で、市民を中心とした多様な主体の共創を支援。福岡地域戦略推進協議会事務局局長補佐、飯塚市プレイル予防コーディネーター。



株式会社オリィ研究所

株式会社シアン

テクノツール株式会社

分身ロボット「OriHime」

- ・四肢障害があってもドローンを遠隔操縦できるドローンアクセシビリティプロジェクト (テクノツール/シアン)
- ・地域を拡張する等身大交流システム『ちよこっと交流』(シアン)

【参加申込】 ★申込締切：令和5年11月30日（木）★

下記URL、QRコードもしくはFAXによりお申込みください。

申込用
URL

<https://ttzk.graffer.jp/city-fukuoka/smart-apply/apply-procedure-alias/s-kikaku-20231204>

申込用
QRコード



FAX申込票 092-711-4818〔福岡市 福祉局 障がい者部 障がい企画課 行〕

参加者氏名	(ふりがな：)
所属団体名 ※個人での参加時は記載不要です	
所属先 (該当に✓)	() 企業 () 高齢者施設 () 福祉事業所 (左記以外) () 個人 () その他団体
電話番号 又は メールアドレス	
障がい等で配慮が必要な方	車椅子 ・ 手話通訳 ・ 要約筆記 その他 (内容：)

* 障がい等で配慮が必要な方は、指定欄に○印等をご記入ください。

* 電話番号又はメールアドレスは、定員に達してからお申し込みをいただいた場合や、開催についての緊急連絡用として使用いたします。

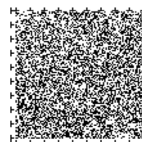
【会場へのアクセス】



- 西鉄バス 「長浜一丁目バス停」 徒歩3分
- 西鉄バス 「法務局前バス停」 徒歩5分
- 西鉄バス 「舞鶴一丁目バス停」 徒歩5分
- 地下鉄空港線 「赤坂駅」 3番出口 徒歩6分
- 地下鉄空港線 「天神駅」 1番出口 徒歩9分



【お問合せ先】福岡市 福祉局 障がい者部 障がい企画課 担当：藤澤・栗原
TEL：092-711-4248 FAX：092-711-4818



音声コード
Uni-Voice